

# 衆議院議員 古川元久事務所

## SDGsの取組

取組・ 活動内容	<p>私たちは古川元久の「世の中が調和の取れた社会になるために必要なことは” 足るを知る” ことである」との思いを基軸としています。</p> <p>人はひとりでは生きてゆけません。他者の存在があってはじめて私たちは存在できるのです。そのことに感謝し、他を思いやる気持ちを持つ。そこに世の中の調和が生まれます。</p> <p>そのためには、まず自らが「足るを知る」ことが必要で、この「足るを知る」という智慧を世の中に広げて、一日も早く調和のとれた共生の社会、即ち「今、努力している人々が報われる社会」を、また「子どもたちの未来が明るい社会」を、そして「更に未来を生きる人々にとっても明るい社会」を実現することをめざしています。</p> <p>私たちはこの「足るを知る」こそがSDGsの理念に共通するものだと捉えて活動しています。</p> <p>また、その理念をより幅広い層に浸透するため、古川元久とSDGsに取り組む起業家や若者との対談を積極的に行い、動画を公開しています。</p> <p>日々の活動では、社会的弱者に目を向け、誰ひとり取り残さないよう、あらゆる立場・あらゆる年代の方々と社会とが繋がれるよう、一人ひとりの声を聴き、様々な形で対応しています。</p> <p>また、独立自尊の「しなやかで強い日本」をめざし、古川元久が国政で取り組んでいる各種課題や政策提案、元経済財政政策担当大臣として読み解く最新経済状況等を、より多くの方に届くよう様々な形で発信しています。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8, 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>①就労移行支援事業所から雇用受け入れの継続</li> <li>②個々のライフスタイルに応じた多様な雇用形態の実現</li> <li>③最新経済状況の発信（ウェビナー、YouTube、メールレター）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①週1日、2名雇用の継続</li> <li>②従業員の状況に応じて柔軟に対応する</li> <li>③ウェビナー 2020年0回→2025年12回／年</li> </ul>
	社会 4, 11	<ul style="list-style-type: none"> <li>①若者の就業意欲とスキルを高める（インターンシップ受け入れ）</li> <li>②リタイア後の高齢者の社会との繋がりを実現（機関紙ボランティア、同好会）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①インターンシップの受け入れ 2名／年の継続</li> <li>②ボランティアの機会提供 4回／年の継続</li> </ul>
環境 10, 12, 16	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ICT活用強化による時間や資源の有効活用（国政報告会等のオンライン化、郵送物の電子化、等）</li> <li>②人々が知識を得たり、情報や司法にアクセスできる機会の創出（機関紙発行、国政報告会、法律・税務相談の場）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①相手に合わせてデジタル化を促進し、高齢者等不得手な方のサポートをする</li> <li>②機関紙4回発行／年、国政報告会、法律・税務相談の場1回／月の継続</li> </ul>	